



上平第二地区 街づくり協議会ニュース



第2号
平成23年8月発行

発行：上平第二地区街づくり協議会
会長 松田 敏博
事務局：上尾市都市整備部まちづくり計画課



まち歩き開催！

安心安全な街へ、課題の発見

上平第二地区街づくり協議会では、地区の街づくりの課題を確認するため、3月にまち歩きを行いました。

地図を片手に1時間半近く時間をかけて歩き、途中から雨も降ってきましたが、安心安全な街づくりをめざし、「この道は危なくないかな?」「ここに道を通せないだろうか?」など、熱心に話し合いながら力強く歩き、あっという間の時間でした。

普段、何気なく歩いている街にも、いろいろな新しい発見がありました。



大字西門前 364 付近



大字上 472 付近



大字久保 334 付近



大字上 530 付近



協議会で出された主な意見

街づくり協議会はほぼ月に1回のペースで開催され、これからの街づくりのあり方について話し合っています。これまでに出された主な意見を紹介します。

- 地域の骨格となるような道路がないので一本通せたら良い。
- 骨格道路ができれば交通の便が良くなる一方、地区に関係の無い通過交通が増えることになりかねない。
- 地区内には狭い道が多く、緊急車両が奥まで入っていけない。
- 地区内に商店が少なく、国道17号を越えて買い物に行くのが辛い。
- 規模の大きなものでなくてよいので商店がほしい。



- ごみ集積所が足りない。決まった距離ごとに設置するなど計画的な配置を。
- 敷地にゆとりがある住宅地が良い。防災上も重要である。
- バランスの取れた公園・緑地の配置をしてほしい。



下水道

市、早期整備の考え

当地区では下水道の整備について強く要望してきました。これについて市からは、当地区を早期に整備していく考えであるとの説明がありました。



上平第二地区 街づくり協議会って？

上平第二地区街づくり協議会は、平成18年に地域の区長を中心にして発足した「上平第二地区まちづくり委員会」が元になって、昨年11月に上尾市長により認定された組織で

す。安全で住みよい街づくりを、助成金や専門家の派遣など市の支援を受けながら、地元が主体となって検討しています。地区の範囲は裏面の地図をご覧ください！



上平第二地区マップ 防災編

今、東日本大震災をきっかけに防災への関心が高まっていますが上平第二地区の防災対策はどうなっているのでしょうか？

まちの防災性を高めるためには、狭くて消防車が通りづらい道を広げたり、高いブロック塀をやめて塀のないオープンな外構や生垣にすることなどが有効です。また建物が密集せずに、バランスよく広場や公園が配置されていることも必要です。

当地区の街づくりでは、地域の安全・安心を守る防災性の向上も大切な課題と考えています。

凡例	
消火栓	防火水槽
集会所	通学路

道路にあるこの印が消火栓の場所です！




消火栓や防火水槽とは、消火活動に使用する水を消防隊に供給する、とても大事な施設です。普段何気なく見ているこれらの施設。チェックしてみてもいかがでしょうか？

消火栓や防火水槽の付近は駐車禁止になっています！

消防活動に支障がないように、消火栓や防火水槽の付近は駐車禁止になっていますので、気をつけましょう！



避難所 (上平小学校)

■避難所の受け入れ地域は特に限定していません。道路の寸断や建物崩壊などによる避難経路遮断の場合も考えられますので、第2、第3の避難所と、安全に通行できる避難経路を確認してください。

■本地区の周辺では他に、上平中学校、上平北小学校、芝川小学校が避難所に指定されています。



上平ぶらり特集 第1回「龍山院」

龍山院は真言宗の寺院で十一面観音菩薩を本尊としています。その坐像は13世の覚本和尚が正徳元年（1711年）に仏師福田康秀に作らせたものと伝えられています。これは同和尚が回国修行を発願し、その成就を記念するものだったといえます。

また、回国の成就を記念してむくろじ、桜、カヤの三本の木が植えられたそうです。むくろじとカヤは今も残っており、むくろじは市の指定文化財です。



出典：「上尾の文化財ガイド&マップ」(上尾市)

上尾市のホームページにも街づくり協議会の情報を掲載しています。[上尾市Webサイト](#)から、「まちづくり・市政」の「都市計画・景観」をご覧ください。

皆様のご意見・ご質問を募集しております。

お問い合わせは、上尾市まちづくり計画課（事務局）まで。

TEL 048-775-7629 (直通)
FAX 048-775-9872
メール s351000@city.ageo.lg.jp
〒362-8501 上尾市本町三丁目1番1号

